

# ～ 看板の未来を見据える ～

## 第十四回 “草津の頑張る企業！”

### 株式会社プロテック

(草津市橋岡町63-1 TEL: 0120-92-3950)



代表取締役 野間 広一 氏

看板とは自社の宣伝のためにあるのではない。その先にある顧客獲得こそが看板が持つ真の価値である…この想いの元、草津から全国へ、そして海を越えた経営と多岐にわたり活躍されているのが、“創意工夫に満ちた看板制作” (株)プロテックの野間広一社長です。



▲(株)プロテック 社屋外観

#### 未来を見据えて… 海外を視野に入れた経営

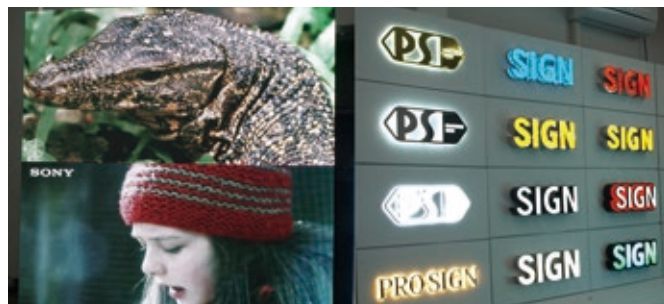
(株)プロテックの主力商品は“チャンネル文字看板 (立体文字で構成される看板)”。その強みは中国で製造しつつも日本が求める品質へと上げるノウハウです。「中国の強みは価格、私たちの強みは技術。これを融合した商品を日本で販売する事業計画のもと、3年前から取り組んでいます」と野間社長。その商圏は草津だけではなく全国へと展開し、今では現地に生産工場もかまえておられます。



▲ 中国工場。現地スタッフとの連携がかかせません。

#### 未来を見据えて… 看板とIT技術の融合

また、野間社長はこれからの看板に何が求められるかを常に考えておられます。商工会議所やJETROが開催するIT活用セミナーなどの情報提供機会を活かし、常に最先端の技術や世の中の需要を掴むよう努力されており、そのひとつの答えとして、“LEDディスプレイ看板とその制御アプリ”のセット販売を導入。センサーでお客様が来られたときに表示を瞬時に切り替える・天気に合わせて看板内容に自動的に切り替えるなど、IoT時代に即した次世代看板として大いに期待される製品です。



▲大型LED看板 (2メートル以上!) とチャンネル文字

#### 未来を見据えて… 実績と更なる飛躍へ

このような取組みを行われてきた結果、大阪の海遊館、大手スーパーのイオンモールなどに納入実績をもつまでになりましたが、今後はその実績をしっかりと潜在顧客に伝えることが重要。「自社独自のパンフレット制作はもちろん、展示会を活用した販路開拓へも取り組んでいます。看板はただの宣伝道具ではなく、顧客獲得まで一気にできる道具。この良さをもっと多くの方に知って頂き、経済の活性化につなげたいですね。」と力強く語る野間社長。今後ますますの活躍が期待されます。

未来を見据えるために…  
事業計画は必須です!

事業計画を策定するためには情報収集はもちろん、多面的な取組みが必須です。草津商工会議所では経営安定(直近では11月21日(火)に開催予定)・事業計画策定セミナー等を通じ、計画策定のお手伝いをさせていただきます。皆様是非ご活用ください!